



TSURUGASHIMA ROTARY CLUB

鶴ヶ島RC会報



ロータリー:
変化をもたらす

2017-2018年度 R.I会長 イアンH.S.ライズリー

第2570地区ガバナー	細井 保雄	第一グループガバナー補佐	相原 茂吉
鶴ヶ島RC会長	鴨下 三夫	鶴ヶ島RC幹事	西澤 克己

2017~2018年度鶴ヶ島ロータリークラブテーマ

~鶴ヶ島ロータリークラブの魅力を多くの人に伝えよう~「そして大きな目標の達成に向けて 55Go Go」

第1743回例会 平成29年10月4日(水)
例会場 アルカーサル迎賓館川越

新井 裕君 川野和子様
新井由美子様 清水千恵子様

【司 会】 SAA上野貴美子君

【会長の時間】 鴨下三夫会長

【開会点鐘】 12:30 鴨下三夫会長

【斉 唱】

君が代・ロータリーソング 「奉仕の理想」

【四つのテスト】 山根義法職業委員長

真実かどうか 好意と友情を深めるか

みんなに公平か みんなのためになるかどうか

【ロータリーの目的】 山根義法職業委員長

ロータリーの目的は、意義ある事業の基礎として奉仕の理念を奨励し、これを育むことにある。具体的には、次の各項を奨励することにある。

- 第1 知り合いを広めることによって奉仕の機会とすること。
- 第2 職業上の高い倫理基準を保ち、役立つ仕事はすべて価値あるものと認識し、社会に奉仕する機会としてロータリアン各自の職業を高潔なものにすること。
- 第3 ロータリアン一人一人が、個人として、また事業および社会生活において、日々、奉仕の理念を实践すること。
- 第4 奉仕の理念で結ばれた職業人が、世界的ネットワークを通じて、国際理解、親善、平和を推進すること。

【誕生祝い】 李 炳 東親睦委員長



1. 先週は地区ロータリー財団部門委員長 茂木 聡様をお迎えして『ロータリー財団「世界で良いこと」を続けていくために』と題して、卓話をいただきました。分かりやすく解説をいただきました。財団の活動目的は大きく分けて三部門、「ポリオプラス」56%「ロータリー平和フェローシップ」2%「補助金」38%地区補助金、グローバル補助金です。ポリオも現在、日本での発症は無く、遠く離れた国の事と感じていることも事実です。卓話の中で「平和フェローシップ」活動について説明がありましたがハードルの高いプロジェクトであり、身近なRCでの実績もあまり聞くことがありません。しっかりと学習を積まないと理解と行動につなげることは大変に難しいことと感じました。
2. 本日はポリオについての卓話を川野先生から伺います。財団の中でポリオプラスが使徒割合の一番大きなプロジェクトですので、しっかりとお聞きしたいと思います。ロータリーは1985年位フィリピンでのポリオ撲滅プロジェクトが成功裏に終えたのをきっかけに世界のポリオ撲滅に乗り出しました。99%以上軽減され、現在では僅かな発症報告のみとなりました。100%撲滅まであと少しです。ポリオの実情を把握して、理解と協力につなげたいと思います。
3. 話は変わりますが、本日の例会に「十五夜」の楽曲を渡辺道雄会員に用意いただきました。また、花瓶のお花を内野一夫会員に添えていただきました。このような細かな心遣いと配慮がロータリークラブの基礎であり、良いクラブ運営のきっかけとなっていると感じます。ご協力に感謝申し上げます。

【幹事報告】 木村武志副幹事

1. 11月7日(火)第1グループ会長・幹事会のご案内。ホストクラブは鶴ヶ島RCです。
2. 第1グループマイロータリー研修セミナーのご案内

3. 第6回日台ロータリー親善会議のご案内。

【委員会報告】

◎クラブ管理運営部門委員会

木村好伸部門委員長

10/25日に川越小江戸RC・川越西RC・坂戸さつきRC・鶴ヶ島RCで4クラブ合同のゴルフコンペを開催致します。多くの会員の方の参加をお待ちしております。宜しくお願い致します。

【出席報告】

渡辺道雄委員

会員数	出席者	出席 免除者	免除 出席者	出席率	修正 率
31名	25名	4名	4名	80%	

◎ニコニコBOX

- 今月は妻の誕生月です。本日はポリオについての卓話をさせていただきます。川野昇君
- 川野先生ポリオの卓話宜しくお願い致します。
鴨下三夫君 内野一夫君 伊藤英恒君
内野麒一君 岸田喜好君 齊藤勇司君
山中基充君 木村好伸君 横山明美君
田中憲一君 齊藤大祐君 木村武志君
上野貴美子君 李 炳 東君 平山実君
- 川野先生、本日はポリオについて学ばせて頂きます。宜しくお願いします。山根義法君
- 今日十五夜お月さんで、一杯やりながら月見酒で盛り上げて下さい。渡辺道雄君
- 爽やかな秋になりました。昨日、1日上野の美術館まわりを致しました。森さんの展覧会は特に時間をかけて見てきました。宮前典子君
- 久しぶりで申し訳ありません。川野先生本日は宜しくお願いします。宮根健治君
- 最近ゴルフの調子が良いです。山岡達生君

【卓話】

奉仕プロジェクト部門委員会

ロータリー財団委員会

「ポリオプラスについて」

川野昇君

ポリオとは

- ・Poliomyelitis acuta
急性灰白髄炎(脊髄性小児麻痺)
- ・患者のほとんどが5歳以下である。
- ・感染経路
○経口感染→消化管で増殖→ウイルス血症→
中枢神経→高熱→解熱→運動麻痺
○経口感染→不顕性感染→治癒
- ・ポリオ感染の歴史
1923 ポリオを独立疾患として認められた。
1938～40 阪神地方に流行。

- 1949 青森で流行 患者数3127人。
- 1960 北海道で流行 患者数5606人。
全国に拡大。
- 1961 ワクチン接種開始。
- 1962 患者数が激減。
- ・ポリオ感染の歴史(世界)
- 1978 フィリピンにポリオが流行
- 1979 アメリカのRCよりフィリピンの子ども600万人分のワクチンが贈られた。
- 1985 民間団体による初の国際的公共衛生プロジェクト・ポリオプラスが開始された。
- 1988 ロータリアンがポリオのための2億4700ドルの募金を達成
GPEL(Global polio Eradication Initiative)はポリオ撲滅の決議を採択し世界ポリオ撲滅推進計画を開始。
ポリオ常在国 125ヶ国ポリオフリー国7ヶ国
- 1991 アメリカ大陸で最後の野生ポリオウイルスによる感染を確認。
- 2002 西太平洋地域で(日本の含めて)ポリオフリーを宣言。
- 2013～18 ビルゲイツ財団から2倍のマッチングを提供される。
- 2015 ポリオプラス30周年。
- 2016 ポリオ常在国は3ヶ国。
アフガニスタン・パキスタン・ナイジェリア
- ・予防接種(日本)
セービングワクチン(弱毒生ワクチン)S36年より
①2回の経口摂取(3ヶ月、1歳2ヶ月～7歳6ヶ月)
②腸管での感染防御能が高い 排泄弁からの感染まれに発病
ソークワクチン(不活化ワクチン)H24年よりDP T-IPVとして。
①3回の皮下接種(3ヶ月、3～8週間隔
②初回免疫終了後6ヶ月で。



【閉会点鐘】13:30 鴨下三夫会長

事務所：鶴ヶ島市商工会館内
鶴ヶ島市鶴ヶ丘 855 TEL049-271-6600
FAX049-271-6610
例会場：アルカーサル迎賓館川越
川越市鯨井新田4-11 TEL049-231-7777
E-mail:tsurugashima.rc@ah.wakwak.com
ホームページURL <http://tsurugasuma-rc.jp>
例会日時：水曜日 12:30～13:30